

■成年被後見人 □被保佐人 □被補助人（本人）【 上鴨 京一 】

財産目録（初回）  
（令和 元年 8 月末日現在）

記載例

令和 元年 9 月 17 日

成年後見人等 上鴨 花子 (印)

※ 記載例を参考に正確に記載してください。不足の場合は、継続用紙を利用するか、適宜用紙を追加してください。

1 不動産 あり なし 不明

法務局発行の全部事項証明書等の資料を必ず添付してください。

	種類	所在・地番	地目・種類	持分	現状	資料番号
1	土地・建物	京都市右京区...	宅地	2分の1	敷地	1
2	土地・建物	京都市右京区...	居宅	2分の1	空き家	2
3	土地・建物	京都市左京区...	区分所有	1	自宅	3
4	土地・建物					
5	土地・建物					
6	土地・建物					
7	土地・建物					
8	土地・建物					

提出資料の右上部余白に資料番号を付し、その番号をこちらに記入してください。

2 預貯金・現金 あり なし 不明

通帳の表紙、表紙の裏、記帳した部分（申立以降分）のコピーをあらかじめ記帳して最新の状態にしてください。

初回報告の基準日は、お送りした事務連絡で確認してください。

コピーについて、表に記載した金額の箇所を、赤色で囲むなどし、明示してください。

	金融機関	支店名	口座種別	口座番号	申立時の残高（円）	報告基準日 (R1. 8月末)時点 の残高（円）	管理者	資料番号
1	**銀行	**	普・定	*****	2,320,000	2,220,000	後見人	4
2	**銀行	**	普・定	*****	200,000	200,000	後見人	4
3	**信用金庫	**	普・定	*****		500,000	後見人	5
4			普・定					
5			普・定					
6			普・定					
7			普・定					
8			普・定					
9			普・定					
10			普・定					
現 金					50,000	30,000		
合計額					2,570,000	2,950,000		

申立時以降に、新たに発覚したものがあれば記載してください。

基準日を過ぎてから記帳し、その通帳のコピーを提出してください。

3 株式・有価証券・投資信託等 あり なし 不明

残高報告書等の写しを添付してください。

	取扱会社	種類	商品・銘柄	口数	評価額(単位:円)	資料番号
1	**証券(株)	利付国債		1	1,000,000	6
2	**証券(株)	株式	**株	500	500,000	7
3	**証券(株)	投資信託	***	2,400,000	240,000	7
4						
5						
合計額					1,740,000	

4 保険契約 あり なし 不明

本人が契約者や受取人になっているものを記載してください。保険証券等の写しを必ず添付してください。

	会社名・保険名(種類)	証書番号等	契約者	受取人	保険金額(単位:円)	資料番号
1	**生命(株)(終身)	*****	本人	後見人	1,000,000	14
2	**生命(株)(年金)	*****	本人	本人	500,000	14
3						
4						

5 債権(貸付金など) あり なし 不明

契約書等債権の存在が分かる資料の写しを添付してください。

	債務者名等	債権の内容等	債権額(単位:円)	回収予定(毎月の回収額等)	資料番号
1					
2					
3					
合計額					

6 債務(未払税金, 借入金, ローンなど) あり なし 不明

契約書等債務の返済額や期間が分かる資料の写しを添付してください。

	債権者名(支払先)	債務の内容	債務の残額(単位:円)	返済予定等(毎月の返済額等)	資料番号
1					
2					
3					
合計額					

※ 本人が相続人となっている遺産がある場合には、上記の財産目録と同じ要領で、「遺産目録」として遺産の内容や価額が分かる一覧表を作成してください。